

第8回 事業化戦略会議

2026年

技術を知る。
活用事例を学ぶ。

～生産現場と研究成果をつなぐ～

10.15 木 13:00～16:30

会場：電気ビル みらいホール

(福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館 4階)

高い農業産出額を誇り、今後も農業・食品産業の成長が期待される九州沖縄経済圏。

九州沖縄経済圏の農業・食品産業の競争力強化と地方創生に向けて、農研機構が開発した技術や新品種の活用事例を紹介し、課題解決や新たな取り組みについて考えます。

講演

生産者・企業等による技術や新品種の活用事例を紹介

講演テーマ	講演者
 九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクト成果の事業化と輸出拡大に向けた農研機構の取り組み	農研機構本部 総括執行役 兼 事業開発部 部長 田中健一
 緑茶新品種「せいめい」の加工流通	かごしま茶「せいめい」研究会 会長 池田研太 氏 (池田製茶株式会社 代表取締役社長)
 極多収ダイズ品種「そらみのり」の導入と栽培支援技術の取り組み 平均単収300kgを目指して	ネットワーク大津株式会社 代表取締役 徳永浩二 氏
 うちなー魂×農研機構 ～青果用紅いも新品種の可能性を最大化する沖縄からの挑戦～	伊江島農産物加工株式会社 専務取締役 山城孝和 氏
 イチゴの安定多収生産への取り組みと展望 ～新技術で「恋みのり」の単収8トン取りを目指して～	島原3万パックスの会 会長 吉田晋悟 氏
 高温登熟性に優れた多収の水稲品種「にじのきらめき」と期待の新品種「みなもさやか」	農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域稲育種グループ グループ長 笹原英樹

ポスターセッション

研究担当者が関連技術や新品種を直接紹介

 水稲新品種 |  イチゴ生産技術 |  茶新品種(試飲有)
 大豆新品種・高速播種技術 |  メロン新品種 |  紅いも新品種
バーチャルほ場での農機の操縦体験等を予定 (会場限定)

12:00 開場・受付

プログラム

13:00 開会・来賓挨拶

13:20 講演
取組紹介
(研究成果、事例発表)

オンライン配信有

15:30 ポスターセッション
研究担当者が
直接説明

会場限定

16:30 閉会

先着順で水稲品種
「にじのきらめき」
配布!!

参加
無料

会場/
オンライン配信
(事前申込)

申込

二次元バーコード又は
下記URLよりお申込みください
期限:10月13日(火)17:00

https://prd.form.naro.go.jp/form/pub/naro01/q.sfc_eighth



主催 / 農研機構

後援 / 一般社団法人九州経済連合会、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)九州・沖縄地域本部、イオン九州株式会社、株式会社丸美屋、マルキン食品株式会社